平成 31 年度　大仙市立西仙北小学校　学校報

かりがはし

Ｎｏ．１９

令和元年　１０月３０日 発行

学びも深まる秋に

11月

校庭の落ち葉のおびただしい数に，秋の深まりが感じられます。

いよいよ今週末から 11 月。11 月の教育主題は**「自己を見つめる」**です。後期も軌道にのってきたこの時期，自分自身の生活や学びをじっくり見つめて，後期に弾みをつけてほしいものです。11 月は校外学習も多く，“本物”にふれて学ぶチャンスです。校内のじっくり腰を据えた深い学びと，校外でのアクティブな学びを効果的につなげて学びを広げたり深めたりしてくれることを期待しています。

暦のうえでは「霜降」が過ぎて，朝夕の冷え込みが身にしみる季節です。寒暖の差が大きい時期ですので，ご家庭では衣類調節等ご配慮いただき，お子さんの健康管理に努めてくださいますようお願いいたします。

「道徳研究会（10/24）」大活躍！

郡内から 100 名あまりの先生方をお招きして，先日，本校を会場に道徳研究会が行われました。２年竹組と６年竹組が授業公開しましたが，どちらも普段通り元気ではつらつと学び合う姿を披露しました。参観の先生方からは，学習規律の定着や発表を含む話し合いで高め合う姿勢等，お褒めの言葉をいただきました。緊張のなかにも，達成感と新たな自信を得た両学級の子どもたちでした。全校一丸の道徳研究はこれからも続きます。

11月1日は「あきた教育の日」

「あきた教育の日」は，「子どもたちの今を語り，未来を語る日」として 11 月 1 日を制定し，平成 20 年９月 10 日に施行されました。今や秋田の教育は，「学力が全国トップレベル」と評され各方面から注目されています。その学びにふれるため，本校でも７月に宮城県栗原市の先生方をお招きし，そして 11 月 5 日には，北海道からも３名の先生方をお迎えします。

１ 日に予定している**祖父母参観日**では，子どもたちとのふれ合いを通じて，大いに，**“あきたの教育の今，そして未来を語って”**ください。

おまちしてま～す！「PTA祖父母参観（11/1）」

参観授業後は，**県の「民俗文化財公開交流事業（生涯学習課文化財保護室）」**として**「椒沢番楽（はじかみざわばんがく）教室**を開催します。**我が西仙北の「秋田の宝」**を，ぜひ生でご覧ください。

＜交流事業の目的＞

民俗芸能を小･中学校及び義務教育学校で公開し，交流活動の機会を設けるとともに，民俗芸能の果たす役割や地域にとっての意義などについて解説することにより，伝承意欲の醸成に寄与する。

＜日　程＞

１３：１０～１３：５５　参観授業（各教室等）

※ 授業内容は，学年報でご確認ください。

１３：５５～１４：０５　帰りの会

１４：１０～１４：４５　「椒沢番楽」教室

＊ 椒沢番楽保存会の皆様が来校し，ステージで番楽を披露してくださいます。本校６年●●　●●さん，●●　●●さん（大沢郷地区）も出演します。